

LocalGov DrupalのCMS構造

Service page（手続きを“1画面で完結”させるページ）

項目	推奨ポイント
主な用途	1つのユーザーニーズやタスク（例：ごみ収集日の確認、料金の支払い）を「短い説明+オンラインフォームへのリンク」でまとめる (LocalGov Drupal Docs)
情報量の目安	1ページで読了できる長さ。ステップ説明が長くなる場合は <i>Guide</i> か <i>Step-by-step</i> に分ける (LocalGov Drupal Docs)
代表レイアウト	1 タイトル／要約 → 2 本文（見出しで区切る） → 3 「Task button」（CTA） → 4 サイドバーに Related links・topics (LocalGov Drupal Docs)
UXガイド	- 目立つCTAは1つだけ- 要約に “そのページで出来ること” を明文化- 重要タスクは <i>Top task</i> として色分け表示 (LocalGov Drupal Docs)

Guide page（“まとまった情報束”を順不同で読ませるページ）

項目	推奨ポイント
主な用途	同じテーマ内で複数ページをまとめ、読む順番は固定しない（例：動物取扱い許可の種類、出生届の変更手続き一覧） (LocalGov Drupal Docs)
ナビゲーション	各ページ下部の Next/Previous ボタン、または縦型の目次一覧（2025年2月以降オプション）で横断 (LocalGov Drupal Docs)
典型的構造	Guide Landing（概要）+ 子ページ群。子ページは <i>Service page</i> と同じシンプル構造でも、自由に加筆可
UXガイド	- 「次へ」ボタンは任意順序でも内容を網羅できる配置に- 長文の場合、目次リストや “Stacked headings” を有効化してスクロール負荷を低減 (LocalGov Drupal Docs)

Step-by-step page（“順番どおりに進む”プロセス専用ページ）

項目	推奨ポイント
主な用途	明確な開始点と終了点があり、タスクを決まった順序で完了する必要がある手続き（例：死亡届の提出、ビザ申請、パスワードリセット） (LocalGov Drupal Docs , design-system.service.gov.uk)

基本構造	① 短いイントロ（3～4行以内） → ② 番号付き Step リスト → ③ 各 Task へのリンク（費用があれば金額を併記） (LocalGov Drupal Docs, design-system.service.gov.uk)
画面レイアウト	<ul style="list-style-type: none"> モバイルでは Steps をすぐ見せるため、長い序文は避ける (LocalGov Drupal Docs) GOV.UK パターンでは右サイドバー表示と単独ページ表示の2形態 (design-system.service.gov.uk)
文言・要素	<ul style="list-style-type: none"> - タイトルに “Step by step” を含めて意図を明確化 (LocalGov Drupal Docs) - Step 番号は自動読み上げ対応（ <code>button</code> 要素に番号を含める） (design-system.service.gov.uk)
アクセシビリティ	“and／or” ステップは <code><h3></code> 階層でネストし、スクリーンリーダーに区別させる (design-system.service.gov.uk)

使い分け早見表

シナリオ	選ぶページ型
「粗大ごみを申し込む」 をオンラインフォームに誘導	Service page
「介護保険に関する情報を一通り学びたい」	Guide page
「出生届を提出する手順を順番に案内」	Step-by-step page

次のステップ

- 実際に *Service* → *Guide* → *Step-by-step* の3型を TypeScript + Zod でスキーマ化し、既存 OCR→LLM 出力をマッピングするか。
- あるいは IA（情報設計）の粒度を合わせるために、既存自治体サイト1件をサンプルに抽出し、どこを各型に割り当てるかをワークショップ形式で整理するか。

ご希望の作業フェーズを教えてください！